

琵琶湖・環境イノベーション研究センターからの

実装に向けた シーズ発信



3月23日〈水〉

14:00-16:30

受付開始 13:50

ZOOMウェビナーによる
オンライン配信

参加費
無料

概要

琵琶湖・環境イノベーション研究センターでは、
琵琶湖および周辺水域、
また広く世界の湖沼・水域・流域環境の
環境保全・改善を図るべく、
水・土・大気の3つの環境要素を中心に、
学部学科横断型・複合的な研究を実施しています。
今回のセミナーでは、これまでの研究成果を
社会実装という観点で踏まえて紹介いたします。

プログラム

14:00 - 14:10

開会の挨拶 久保 幹 (生命科学部 生物工学科 教授 / センター長)

14:10 - 14:30

紫外線利用の拡大: 水の消毒から有害物分解・空気と表面の清浄化へ
神子 直之 (理工学部 環境都市工学科 教授)

14:30 - 14:50

臭気の評価と制御 - 快適な空気環境の創出に資する要素技術 -
樋口 能士 (理工学部 環境都市工学科 教授)

14:50 - 15:10

コロナウィルス感染の数値シミュレーションのための2次元環境モデルの構築
大上 芳文 (理工学部 機械工学科 教授 / 副センター長)

15:10 - 15:30

安心、安全、安価なヘドロ分解技術の実装へ向けて
今中 忠行 (総合科学技術研究機構 上席研究員)

15:30 - 15:50

森林生態系の物質循環機能の評価と修復 - 琵琶湖の環境浄化に向けて -
荒木 希和子 (生命科学部 生物工学科 講師)

15:50 - 16:10

地域課題解決のためのIoTシステムの研究開発
山本 寛 (情報理工学部 情報理工学科 教授)

16:10 - 16:20

閉会の挨拶 惣田 訓 (理工学部 環境都市工学科 教授 / 副センター長)

お申込み方法

ウェビナーの視聴を希望される方は、下記のサイトからお申し込みください。
<https://bit.ly/0323biwakoenv>

QRコードはこちらから!

